

社会福祉法人
八千代市身体障害者福祉会 会報
発行責任者：磯 崎 節 男
編 集：阿 部 裕 一
事 務 所：八千代市米本 2429-10
TEL 047-488-8813
FAX 047-488-8384
印 刷 所：はばたき職業センター
<http://hukushikai.com>

一九七七年十二月日第三種郵便物認可
二〇二四年六月十六日発行（毎月十八回発行・二・三・五・六・七の日発行）
SSKP通巻八四三三回

福祉会・

はばたき
職業センター

5

つの誓い

1. 私たちは、一人はみんなのために、みんなはひとりのために働きます。（支え合いと連帯）
2. 私たちは、どのような環境のもとでも、その人らしい生き方を認め、可能性を信じ、その能力を育む努力を続けます。（生きがいと可能性の追及）
3. 私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。（心豊かな社会の創造）
4. 私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。（開拓者としての心得）
5. 私たちは、生命の尊さ・個人の幸せを求めつつ、社会に貢献することをめざします。（幸福の追求と社会貢献）



選手は日ごろの力を発揮し、記録に大満足！
応援にも力が入りました…

悠々堅歩

ふれあい絵手紙サークル

会 員 やぎさわ 八木澤 眞 晟

当サークルの特徴は割り箸を使って描く絵手紙です。講師の上城慶子先生のご指導により福祉センター5階の会議室を主に毎月一回第二水曜日午後1時から約3時間活動しています。

前月に決めたモチーフを持ち寄り、まずは先生がお手本をはがきに、割り箸に墨をつけデッサンします。次に水彩絵の具で色を塗り絵は完成。お手本を参考に各自個性ある絵を描き、描いた絵手紙に、イメージを膨らませて相手进行思いながら、気持ち伝わる自分らしい「ことば」を添えます。考えすぎると難しくなるので、思ったことを描くのが一番です。

「ことば」は割り箸の使い方、太い字、細い字等、筆やペンとは違った「味のある文字」が表現できます。読みやすい文字が良いですね。モチーフは季節の花、果物、野菜等や年中行事等みんなで話しあって決めます。季節の挨拶友達への近況報告、お祝い等「絵」へ「ことば」で絵手紙を描いてあの人に送ってみてはいかがですか？喜ばれると思います。

センターの職員の皆様には会場の使用等お世話になってまして有難うございます。福祉センター内の階段に絵手紙の作品を提示しています。面白く、楽しく、素敵な絵手紙がいっぱい。興味のある方は是非見学してください。そして絵手紙を描いてみませんか

会発足 10 年目

八千代さくら会活動

疾病や事故などが原因でストーマー装具（人工肛門や人口膀胱など）を使用する方々をオストメイトと言います。市内には 300 名前後のオストメイトがあり、紙面でもたびたび登場する「八千代さくら会」は市内で活動する当事者の会です。

・・・・・・・・・・・・・・・・

◎ 会発足のきっかけは……

本会とは当初、心疾患や透析者など様々な内部障害者が集まる集いで一緒に活動していましたがオストメイトマークが付いていても利用できないトイレがある！ 多目的トイレの意味が分からない人々がいる！ などトイレに関する意見や病院の ICU でこの世のものではない美しい色を見たり、顔がハッキリしない人がこつちに來いと呼んでいる！ 行こうとしたが行けなかった…… 夢か？ 現実か？ そのような経験もあり疾病再発への不安…… しわが増え、目や指先が衰え、妻が欠けるとどうすればいいのか？ など将来への不安…… そのような悩みを当事者同士で話し合えたらと「会」が発足しました

◎ 懇談会では……

個々状況に違いはありますがベテランから生活上でのアドバイスや工夫、経験

◎ 今の課題……

「ストーマが無いということは飲み食いするなどと言っているようなものだ」という役員の言葉が心に残っています。装具は定期的に交換する必要があります。常に持ち歩く必要もあります。また外出の際には専用トイレのチェックも欠かせません。特に災害時、装具の備蓄などをどのように進めていくか懇談の場で話し合っています。また多くの意見を伺う必要があります。また多くの参加者が少ないことも課題になっています。

◎ 情報として……

千葉県オストミー協会が主催する「オストメイト社会適応講習会」が今年、八千代を開催地に進めています。年に数回県内各地を順番で開催し講習会の内容も大変役に立ち重要ですが、なかなか人には言えないオストメイトとしての悩みを仲間同士で遠慮なく話せる貴重な機会でもあります。開催情報が入り次第、本紙で案内させていただきます。

◎ 今後……

八千代さくら会は年 2 回開催しています。きらめき支援センターとしても会の活動に協力し、課題等についても障害当事者の皆様と一緒に考えていきたいと思っています。

《問い合わせ》

八千代さくら会などのことについてはきらめき支援センターまで

TEL 047-485-1245
FAX 047-485-1329

《法人事務局より》

【訃報】

去る 令和 6 年 5 月 24 日、本法人の監事である周郷紀男氏すごうきみちおが逝去されました。周郷紀男氏は、八千代市における社会福祉事業の豊富な経験を基に、本法人の監事として平成 14 年 4 月から 22 年間という永きに亘り、ご指導ご尽力いただきました。

また法人監事以外にも、平成 24 年 4 月から平成 26 年 5 月まで本会の将来像を構築する術として開催された「法人・施設あり方プロジェクト」の座長を務めていただきました。その他にも「評議員選任・解任委員」など法人にとって数多くの重要な役職を担っていただいております。ここに生前のご功績を偲び謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

はばたき 歳時記

*イオン

イエローシートキャンペーン助成金

毎月 11 日、イオン緑が丘店様でお買い物をされるど普段の白いレシートではなく、黄色のレシートが発行されます。その黄色いレシートを店内に設置されている登録団体名の入ったボックスに入れていただくと、レシート金額の 1% を助成金として受け取ることができます。

昨年度は 5 回店頭活動を行いました。多くの方がはばたき職業センターのボックスにレシートを入れてくださったおかげで今年も生活介護事業で使用する折り紙や文房具、皆で楽しめるゲーム等々、多くの物品を揃えることができました。



【↓ 折り紙で作った桜の妖精】



5月の足跡

◇ 手話奉仕員養成講座開講する！

5月10日(金) 八千代市福祉センターで
手話奉仕員養成講座前期が開講されました(受講生21名) この講座は、12月13日まで計27回開催され、聴覚障害者の理解や手話通訳者を目指すためのスケジュールとなっており、2年間のカリキュラムです。最後まで頑張ってください。

◇ 熱戦が繰り広げられています！

5月19日(日) 水泳競技を皮切りに令和6年度千葉県障害者スポーツ大会が開始されました。5月に行われた競技種目の結果を報告します。

【水泳】 5月19日(日)

局 裕三郎様 25m バタフライ 1位

新谷 雄一様 50m 自由形 1位
25m 平泳ぎ 2位
25m 背泳ぎ 1位
(大会新記録タイ)

山本 健史様 25m 背泳ぎ 1位
50m 背泳ぎ 1位
(大会新記録)

山本 康平様 25m 自由形 3位
50m 自由形 3位
(大会新記録)

【陸上】 5月26日(日)

金井 隆義様 砲丸投げ 1位

吉野 純子様 100m 走 2位

谷本 舞様 ジヤベリックフロー 1位
大越 雄介様 ジヤベリックフロー 1位

◇ 八千代市障害者スポーツ大会 実行委員会始まる！

5月10日(金) から実行委員会が開始されました。今回実行委員としてご協力いただいた方は、小野美香さん(車椅子)・唐澤菊枝さん(下肢)・柴崎洋子さん(下肢)・八巻広美さん(視覚) です。

◇ 筆談会開催！

5月27日(月) 八千代市福祉センターで令和6年度最初の筆談会を開催しました。朝からの雨風にも負けず、みなさん元気に参加し、ノートタイクの体験を行い、その後は筆談で盛り上がりました。



◇ 訂正とお詫び！

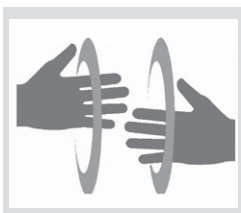
3月号1面「悠々堅歩」にご寄稿いただきました「やちよエイサーの会」本文18行目に誤りがありました
やちよエイサーの会 ×
琉舞会 ○
大変ご迷惑をおかけしました

身障相談

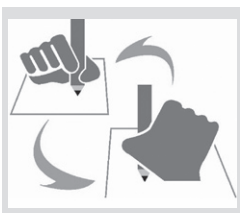
毎月末、金曜日を身障相談日と設定し、日々の悩みを共有できる場としています。相談員は障害当事者に担当していただいております。ぜひご活用下さい。
※現在新型コロナウイルスの感染状況から連絡は「きらめき支援センター」へ

手話は言語です！ 災害編

八千代市手話言語・障害者コミュニケーション条例
令和元年9月30日施行



手話マーク



筆談マーク



耳マーク

避難

場所



両手をグーにして交互にすばやく振る

避難所・避難場所

避難+場所



指先を下に向けて軽く下におろす

きらめき支援センター
手話通訳者設置事業

FAX/TEL 047-485-8822
E-mail: hukusikai.setti@kind.ocn.ne.jp



八千代市身体障害者福祉会 Facebook → 動画を選択
(動画協力: 八千代市聴覚障害者協会・手話サークル)

わたしの暮らし

手助けは声掛けから

視覚障害者を援助していただくときには、まず声掛けをお願いします。突然腕を引つ張られるなどすると気分的にも良くないばかりか危険を伴います。「お手伝いしましょうか?」など一言声をかけ、援助する意思を伝えてください。

すると「声をかけられているのかわからないのではないかな」「断られたらどうしよう」などの声がよく返ってきますが、いずれも心配いりません。視覚障害者本

人にはつきり聞こえるように話せば大抵気づきますし、心配な場合は肩などに軽く触れても良いでしょう。ソフトタッチなら不快感も少ないです。

また、障害当事者が援助を断ってしまったのは多くの場合、単純に援助が必要ない場面だったから。断られても心が折れないでください。声掛けできたことそのものが尊いのです。わたしも障害の有無に関係なく誰かのお手伝いをするときはいつもそんな心構えをしています。

手話にふれてみよう！

福祉 あら カルト情報

★「夏休み親子手話教室」参加者募集

夏休みに親子で手話を学んでみませんか？市内の聞こえない方が講師となり、指導いただけます……

日時 7月27日(土) 13時半～15時半
会場 市福祉センター2F会議室
定員 10組(先着順)
対象 市内在住の小中学生の親子
参加費 1人100円(保険代他)

★「筆談会・夏休み特別企画」開催のお知らせ

ことばで遊ぶ！作って遊ぶ！をテーマにゆらゆら揺れる不思議なトンボを作ってみます！友達同士・家族も大歓迎です。

日時 7月29日(月) 13時半～15時半
会場 市福祉センター4F研修室
定員 20組(先着順)
対象 市内在住の方
※親子手話教室・筆談会の申込み
FAX・TEL 兼 485・8822

★高津団地地区懇談会開催のお知らせ！

2年ぶりに高津団地地区懇談会を開催します。高津団地地区にお住まいの方、是非参加ください

日時 7月19日(金)13時～15時
場所 高津団地6街区第2集会所
参加費 100円

※定員があるため必ず申し込みください

★「講演会」開催のお知らせ

「手話を生きる」と題して西脇将伍氏の講演会を開催します。

日時 7月17日(水) 19時～20時
場所 市福祉センター4階会議室
主催 手話サークルやつでの会
参加費 会員無料・非会員500円
締切 7月6日(土) 17時迄
申込先 やつでの会会長 吉原
FAX 047・486・2254
Eメール saochi-yo@tbz.t-com.ne.jp

★高次脳機能障害勉強会の案内

高次脳機能障害の主な症状と基本的な対応などWeb配信による講義です。

配信期間 7月8日～8月4日
対象者 千葉県内にお住いの高次脳機能障害のある方やその家族
参加費 無料
申込先 千葉リハビリテーションセンター
E-mail kouji.ks@chiba-reha.jp

★法人事務局より

令和5年度本法人事業報告および決算など法人ホームページに掲載しています。



~~~~~

本紙の問合せ・情報提供・行事申込は、身障福祉会・きらめき支援センター

**TEL** 485・1245  
**FAX** 485・1329 まで

## 峰嶋編集委員が行く フットワーク

### ●「障害者割引」

皆さん既にご存じかと思いますが、八千代市内を走る京成電鉄が2024年今年の6月1日から精神障害者割引制度を導入し、普通乗車券(きっぷ)の割引が適用になった。また身体障害者や知的障害者の適用範囲も拡大され、手帳所持者は単独で乗る場合でも距離の制限なく割引が適用となった。

精神保健福祉手帳を所持するAさんは京成電車を利用し他市にある事業所を利用している。今回の割引で生活面が多少楽になると喜んでおり、仕事への励みにもなっている。

市内を走るもう一つの路線、東葉高速鉄道も2025年4月1日より精神障害者割引制度の導入が始まる予定だ。

多くの人が利用する公共交通機関が更に便利になることは、通勤に通学、買い物、旅行など出かける楽しさや生活範囲も広がり暮らしが豊かになっていく。今後もし引き続き、生活に必要な情報発信を行っているかと思う。

## 福祉会実績報告

**福祉有償運送事業** 2件  
**ガイドヘルパー**  
**派遣事業** 163件  
**車イス貸出事業** 11件  
**手話通訳者等派遣事業** (手話49件・要約9件) 58件  
**施設見学・実習者受入** 5人

## 今月の動き

### 《6月》

19日 輝く未来会  
 安全運転管理者講習  
 20日 派遣通訳者学習会  
 21日 手話奉仕員養成講座前期(毎週笑顔のつどい)  
 ガイドヘルパー会議  
 25日 定時評議員会  
 26日 事業関連連絡会議  
 27日 書道講座

### 《7月》

28日 高次脳機能障害者のつどい  
 市スポーツ大会実行委員会  
 2日 派遣通訳者会議  
 10日 輝く未来会  
 12日 手話奉仕員養成講座(毎週)  
 16日 地域生活支援はばたき編集会議  
 19日 高津団地地区懇談会  
 相談支援事業所連絡会



## 集後

一泊旅行やスポーツ大会など様々なイベントにすぐ尽力いただいていたボランティアさんと偶然街中でバッタリ会った！あの人がうしてる？このボラさん元気？と昔話に花が咲いた……「コロナ禍イベントごとが中止になって活躍の機会が減り、数年間のボランティアが人と人を遠ざける結果を招いてしまった……特に一緒に活躍していたボランティアさんを気にかけていて、一端活躍の場を降りると中々再開することはない……そこで永年の敬意を示そうと「ボランティアのための同窓会」を企画しようと思った……(こたけ)

この広報紙はSELPはばたき職業センターで印刷しております  
 印刷・園芸のご用命はぜひ『はばたき職業センター』まで!!